



リア：SUPERLOW V フック式    ZRX1200 DAEG    フロント：差込式

どんなメンテナンススタンドを使えばいいの？

車両に適したスタンドってあるの？

## メンテナンススタンドは こう決める！

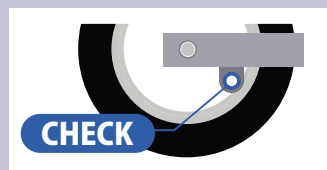
フロントスタンドとのバランスは？

スタンドにもいろいろあるの？

### はじめに、

リアスタンドにVフック式とユニバーサル式があるのはご存知ですか？

- 「Vフック式」メンテナンススタンドとは、スイングアームの下部に“受けボビン”取り付け穴がある車両に有効なリアスタンドです。ご使用の際は、その穴に別売の“受けボビン”を装着します。  
※受けボビン取り付け穴のない車両には使用できません。ご注意ください。



- 「ユニバーサル式」メンテナンススタンドとは、スイングアームの下部を利用して持ち上げるリアスタンドです。  
※スイングアームの形状によっては使用できない場合があります。ご注意ください。



### STEP1 車両の寸法を計測しよう！

ご自身の車両の寸法を計測

### STEP2 使用できるリアスタンドを把握しよう！

計測した車両の寸法とリアスタンドの寸法を比較して、使用できるリアスタンドを選定

### STEP3 フロントスタンドとの相性をチェックしよう！

フロントスタンドと併用した場合の車体バランスを考慮して、最適なリアスタンドを選定

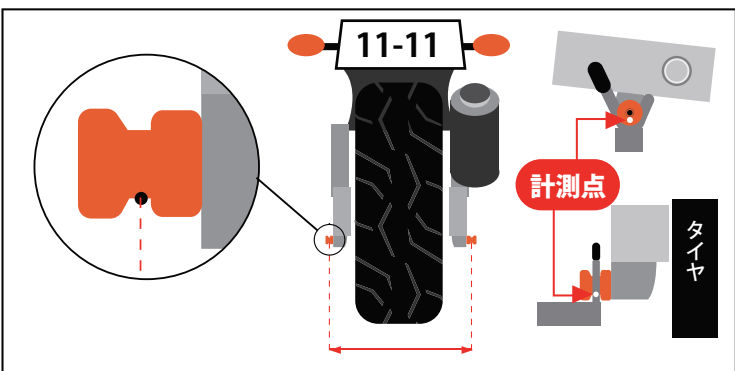
## STEP1 車両の寸法を計測しよう！

スタンド詳細データはコチラ

### 1) 幅を確認しましょう

#### Vフック式の場合

- 使用するVフック用受け部の中心部分の左右幅を計測

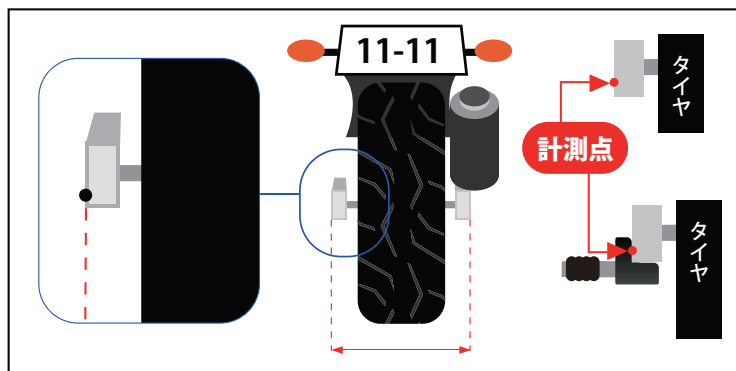


#### CAUTION

Vフックは必ず受け部ボビンの中心でリフトアップします。ボビン中心からずれたポイントでは、バランスが崩れ車両が倒れる恐れがあります。

#### ユニバーサル式の場合

- スイングアームの外寸法を計測



#### CAUTION

リフトアップしたい場所に、ユニバーサル受け部の使えるスペースが入るかを確認してください。キャリパー、ディスク、ブレーキホースに接触し、受け部が奥まで入らない場合があります。

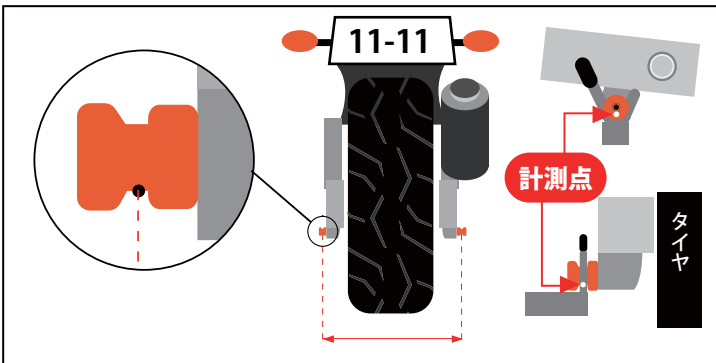
# STEP1 車両の寸法を計測しよう！

スタンド詳細データはコチラ

## 1) 幅を確認しましょう

### Vフック式の場合

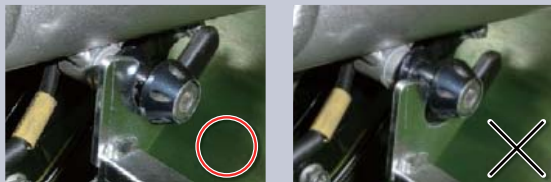
●使用するVフック用受け部の中心部分の左右幅を計測



#### CAUTION

Vフックは必ず受け部ボビンの中心でリフトアップします。ボビン中心からずれたポイントでは、バランスが崩れ車両が倒れる恐れがあります。

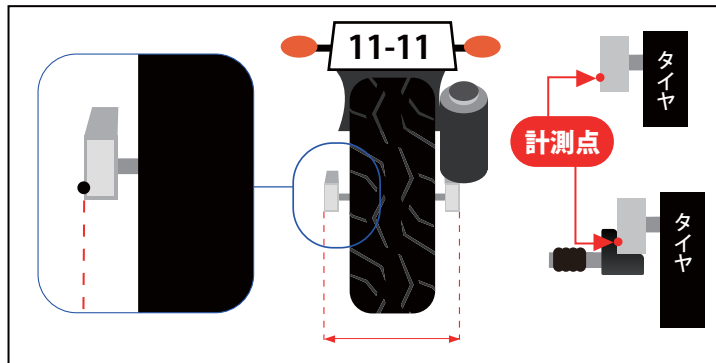
#### 装着のポイント



		ボビン中心
		ボビン外側寄り
		ボビン内側寄り

### ユニバーサル式の場合

●スイングアームの外寸法を計測



#### CAUTION

リフトアップしたい場所に、ユニバーサル受け部の使えるスペースが入るかを確認してください。キャリパー、ディスク、ブレーキホースに接触し、受け部が奥まで入らない場合があります。

#### 使用不可例 (キャリパー接触)



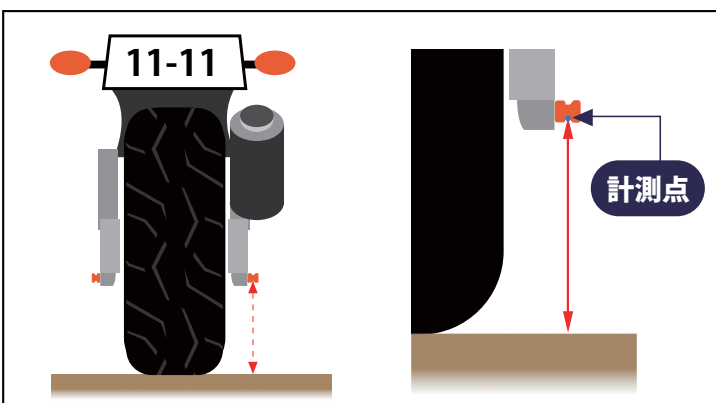
ユニバーサル受け部の寸法はコチラからご覧いただけます⇒CLICK

		30mm 以上
		65mm 以下
		キャリパー等の障害物
	ユニバーサル受け部が奥まで入らない場合、持ち上げ時にバランスが崩れ車両が倒れる恐れがあります。	

## 2) 高さを確認しましょう

### Vフック式の場合

●地面からVフック用受け部の接点の距離を計測。

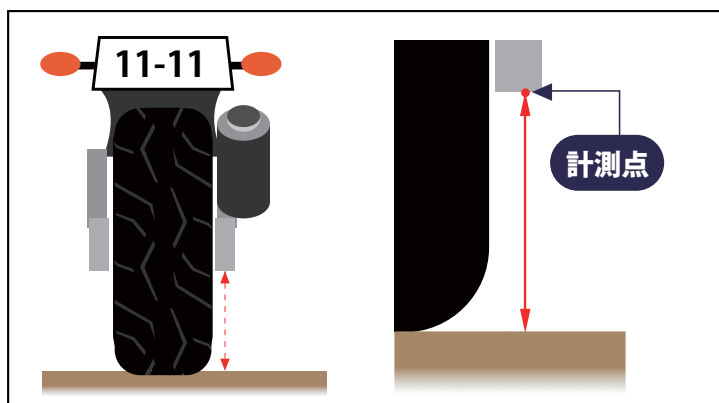


#### CAUTION

VフックアダプターとVフック用受け部が接触する点から計測してください。

### ユニバーサル式の場合

●地面からスイングアーム底部の距離を計測。



#### CAUTION

ユニバーサル受け部とスイングアームが接触する点から計測してください。



# STEP2 使用できるリアスタンドを把握しよう！

計測した車両の幅・高さ、各スタンドのデータを比較しながら、使用できるスタンドを確認します。

下記フローチャートより使用可能なリアスタンドを特定しましょう！

※フローチャート下の寸法表をご確認ください。

Vフック式スタンドを検討されている方

計測した幅がEのサイズ内に収まりますか？



使用できません

計測した高さがCのサイズよりも低いですか？



使用できません

ユニバーサル式スタンドを検討されている方

計測した幅がFのサイズ内に収まりますか？



使用できません

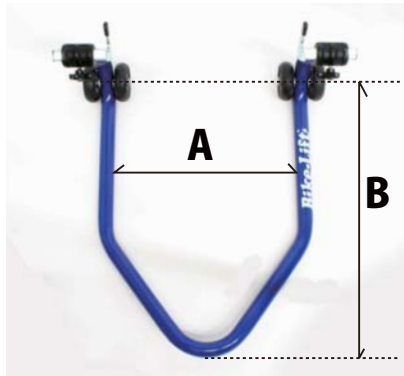
計測した高さがDのサイズよりも低いですか？



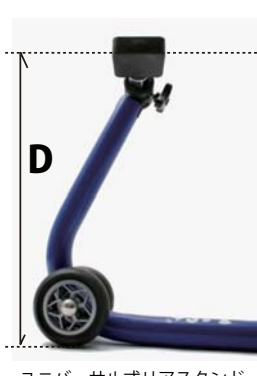
使用できません

STD,LOW,SUPERLOWの各タイプより、条件を満たしたものが、使用できるリアスタンドの候補になります。

STEP3へ フロントスタンドとのバランスを見て、3種類のタイプの中から好みのリアスタンドを選びましょう！



Vフック式リアスタンド



ユニバーサル式リアスタンド



Vフック式リアスタンド



ユニバーサル式リアスタンド

タイプ※1	A	B	C	D	E		F	
					最小設定値	最大設定値	最小設定値	最大設定値
STDタイプ	410mm	585mm	350mm	350mm	300mm	370mm	265mm	345mm
LOWタイプ	405mm	645mm	300mm	320mm※2	300mm	370mm	265mm※2	345mm※2
SUPERLOWタイプ	430mm	655mm	270mm	290mm※2	325mm	395mm	290mm※2	370mm※2

※1 ユニバーサル式リアスタンドはSTDタイプのみを設定です。

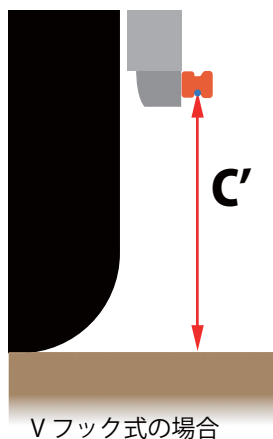
※2 ユニバーサル受け部をオプションで購入される場合の参考データです。

## スタンド選びに役立つ知っ得豆知識！！

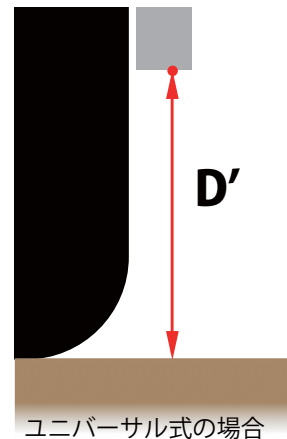
地面から受け部の接点(C、D')とスタンドの寸法(C、D)を比較してリフトアップ量を算出

Vフック式の場合 : C' - C = 地面～タイヤ間の距離 = リフトアップ量

ユニバーサル式の場合 : D' - D = 地面～タイヤ間の距離 = リフトアップ量



Vフック式の場合



ユニバーサル式の場合

リフトアップ量の数値によって、次の事がわかります。

- ・大きい程・・・リフトアップ時に大きな力が必要です
- ・小さい程・・・軽い力で持ち上げられます

注：支点、力点、作用点の距離関係によってリフトアップ時の力の大きさが変わるため、前方で低い位置にボビンがある車両はSTDタイプや、LOWタイプのリアスタンドでは持ち上げることができません。具体的にはZRX1200DAEGやGSX1300Rの車両で確認しております。

上記の車両には、バイクリフト製、SUPERLOWタイプのリアスタンドをオススメしています。



ラジアル部やVフック用受け部によってバランスが変わります。

フロントスタンドは主に2タイプを設定しています。

参考データ：CBR1000RR 12  
フロント/リア：17インチ

リアスタンドは目的別に3タイプを設定しています。

フロントスタンド：差込式



高さ：330mm

フロントスタンド：ラジアル式



高さ：350mm

リアスタンド **Vフック/ユニバーサル設定アリ**

リアスタンド：STDタイプ 万能タイプ

👉 オススメ

- ・17~18インチ車両全般 ユニバーサル高さ：350mm
- ・Vフック高さ：370mm



フロント下がりになります。



平行に持ち上がります。

リアスタンド **Vフック専用設定**

リアスタンド：LOWタイプ スーパースポーツ

👉 オススメ

- ・17インチ車両。 Vフック高さ：320mm



平行に持ち上がります。



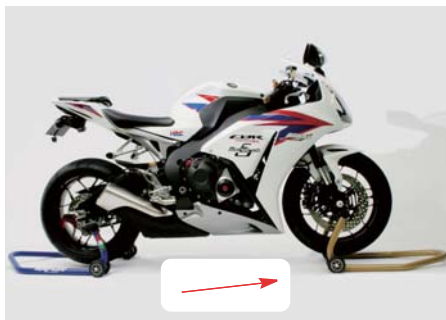
フロント上がりになります。

リアスタンド **Vフック専用設定**

**SUPERLOWタイプ**・・・使用可能車両限定

👉 オススメ

- ・ZRX1200DAEG、GSX1300R、SV1000等。
- (ボビンの位置が前方、もしくは下方にある車両。)
- Vフック高さ：290mm



フロント上がりになります。



極端なフロント上がりになります。

※注意1：イールのインチサイズでは判断できず、Vフック用受け部の位置によって使用可能か判断できます。お買い求めの際は、必ず寸法をご確認ください。

※1 STDタイプを17インチ車両にユニバーサル式で使用した場合



リアスタンド：ユニバーサル  
フロントスタンド：差込式

※2 SUPERLOWタイプをZRX1200 DAEGに使用した場合

非常に軽くリフトアップできます。



リアスタンド：Vフック式  
フロントスタンド：差込式